



平成 30 年 4 月 3 日

利府町議会議長 櫻井正人 殿

会派名 陽明の会
代表者名 高久時男



平成29年度政務活動費収支報告書

利府町議会の政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定により、下記のとおり平成29年度政務活動費の収支を報告します。

記

1 収入 政務活動費 180,000 円 (内、利子 円)

2 支出

科 目	支 出 額 (円)	備 考
調査研究費		
研 修 費		
広報・広聴費	93301	会報印刷・配布料
要請陳情等活動費		
会 議 費		
資料作成費		
資料購入費		
事 務 費		
人 件 費		
合 計	93301	

3 残 額 86699 円 (内、利子 円)

注 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。





平成29年度「陽明の会」政務活動費 出納簿

科目 1:調査研究費 2:研修費 3:広報・広聴費 4:要請陳情等活動費 5:会議費 6:資料作成費 7:資料購入費 8:事務費 10:人件費

No.	日付	科目	摘要	収入金額	支出金額	差引残高
1	H29.4.25		政務活動費	180,000		180,000
2	H30.3.16	3	印刷料		5,840	128,160
3	H30.3.19	3	配布料		4,461	86,699
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
	計			180,000	9,330	86,699

科目	科目No.	件数	金額
調査研究費	1		
研修費	2		
広報・広聴費	3	2	9,330
要請陳情等活動費	4		
会議費	5		
資料作成費	6		
資料購入費	7		
事務費	8		
人件費	9		
計		2	9,330

政務活動費支出票

代表者印		経理責任者印	
------	---	--------	---

支出日：平成 30年 3月 16日

支出項目	1. 調査研究費	6. 資料作成費	支出金額	51,840 円
	2. 研修費	7. 資料購入費		
	3. 広報・広聴費	8. 事務費		
	4. 要請陳情等活動費	9. 人件費		
	5. 会議費			
内容	会報「利府・論点」印刷料 8000部			

領収証

利府町議会 陽明の会様

30年 3月 16日

¥ 51,840 -

但し

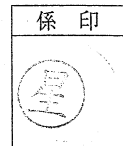
上記正に領収いたしました。



現金	¥51,840
小切手	
手形	



有限会社 ツダプロセス 代表取締役
〒983-0841 仙台市宮城野区原町四丁目2番2号
TEL 022-295-1037 FAX 022-295-2676



ま ち 利府・論点

利府町のさまざまな問題や課題を
私なりの視点で毎回テーマを絞り、
現状と対策を考えていきます。

利府町議会議員 たか く と き お 高久 時男

高久時男事務所・自宅

〒981-0134 宮城郡利府町しらかし台3-16-10
TEL 022-356-4542 / 携帯 090-2846-9954



TOPIC 1 熊谷町政スタート

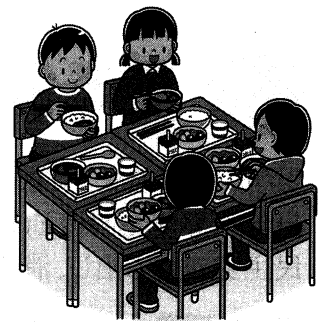
前鈴木町長が引退され、4人の候補者が町長戦を戦った結果、熊谷氏が当選されました。これからの4年間、熊谷町長の舵取りで町政が運営されて行くことになります。

そこで今回は新町長の選挙公約の実現性について考察してみました。

Point 1 小学校給食費無料化

利府町では現在給食の賄材料費のみを給食費として保護者より徴収しております。一食当りの単価は260円で、給食数は年度や学年により違いはありますが、一年間で約175回となり、児童1人当たり約45,000円で徴収しています。

利府町の小学生は29年度で2,330人なので、小学校給食費の無料化には約1億1,000万円の財源が必要になります。



提 言

議会の教育民生常任委員会でも昨年9月に、調査・研究テーマを設定する際、小・中学校の給食無料化が候補の一つになりました。

利府町の給食事業費は年間約3億円で、保護者から徴収している賄材料費は1億8,000万円です。この1億8,000万円を自治体の一般財源の中から捻出するのは困難であります。

現在、給食の無料化や半額助成を行っている自治体も僅かですがあります。

しかし、自治体間で行政サービスに差が生じるのは良くありません。

熊谷町長には利府町のみではなく、国の政策として、国・県・市町村が連携して小・中学校給食無料化を早期に実現できるよう頑張ってほしいと思います。

● 1人あたりの年間給食費(28年度)

区 分	学 年	年 間 給 食 費
小 学 校	1・5・6 学 年	260円×173回=44,980円
	2・3・4 学 年	260円×176回=45,760円
中 学 校	1・2 学 年	310円×165回=51,150円
	3 学 年	310円×158回=48,980円

Point 2 文化複合施設計画を推進

今回の町長選でも、また文化複合施設の整備が争点の一つになりました。熊谷町長は推進の立場です。

各候補者の主張は

①文化複合施設建設の見直し

一旦立ち止り、多くの町民の声を聴き判断

②コストや設計の見直し

カフェスペースを加え、「道の駅」等の地場産品販売所の併設

③文化複合施設設計を推進

あらゆる補助金にアプローチし町民負担を削減する

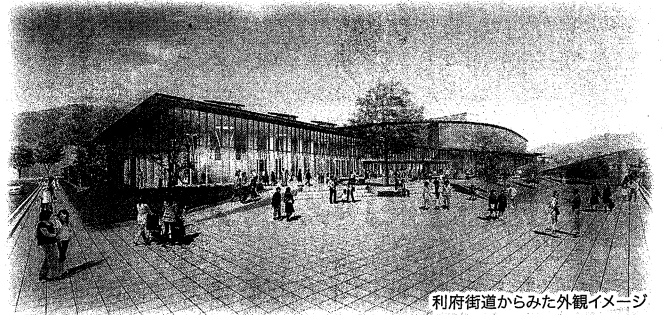


総事業費は現段階でも57億円です。

用地の取得も整い、すでに10億円ほど予算を投入しています。私も、多くの町民から意見を聴くべきだと再三、言ってきましたが、この段階での見直しは現実的ではありません。

熊谷町長には、町民の負担を減らすべく、しっかりと国や県と交渉してもらいたいと思います。

町長の仕事の大きな一つは町の事業に国や県を関与させ補助金を引き出すことです。



利府街道からみた外観イメージ

TOPIC 2 最低保障年金制度

29年3月議会に「最低保障年金制度」創設の請願がありました。

最低保障年金制度とは、無年金者や低年金者に税金から一定額の年金を支給する制度です。

民主党が打ち出し、消費税を財源にすべての人に最低でも月額7万円を保障するというものです。



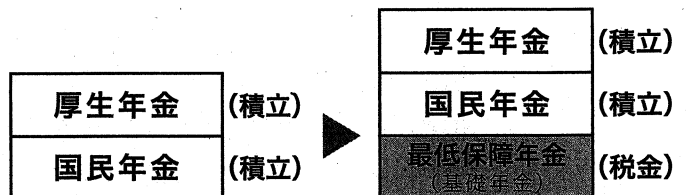
現在の年金制度は現役世代の保険料を年金給付に充てる賦課方式に、国庫負担金、積立金の3つを原資として制度を維持しています。

年金の給付は年間54兆円にもなり、今まで積み立てて来た年金積立金も時価ベースで146兆円しかありません。

またこれから給付する年金債務が1,500兆円あります。

このような中で年金保険料を積み立ててなかった人に最低保障年金を給付するということは整合性がとれません。現状では無年金者は生活保護に頼らざるおえません。

※現在の年金制度の中で「最低保障年金」を導入した場合このような制度になると思います。



政務活動費支出票

代表者印		経理責任者印	
------	--	--------	--

支出日：平成 30 年 3 月 19 日

支出項目	1. 調査研究費	6. 資料作成費	支出金額	41,461 円
	2. 研修費	7. 資料購入費		
	3. 広報・広聴費	8. 事務費		
	4. 要請陳情等活動費	9. 人件費		
	5. 会議費			
内容	会報「利府・論点」配布料 8000部			

領収証 陽明の会 高久 様 No. _____

★ ¥41461 -

但 平成30年3月ホステイナグ代

内訳

現金	✓
小切手	

平成30年3月19日 上記正に領収いたしました

税抜金額 _____
消費税額 _____

収入
印紙

〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央1-37-2 101号

(株)ポストネット 仙台支店

TEL 022-342-1506

スピカリヨ-52T

※なお、支出日は領収書記載の日付です。
通帳から引き出した日付ではありません。

※同一の支出項目でも、日付の異なるものは、支出票を分けて添付願います。